

# KiKiの広場

2022年 3月 1日

cafe NO.137  
KiKi



山口県の「まん延防止等重点措置」は2月20日で解除されましたが、全国的には31都道府県が、3月6日まで延長されています。また世界を見ると、ウクライナでは戦争が始まりコロナどころではありません。普通に暮らしていた人々が、突然の爆撃により住む所を奪われ、逃げ惑う姿や悲痛な叫び・子どもたちの涙に、胸が張り裂ける思いです。先が見えないコロナや戦争など、世界中で起こっている悲しい出来事が、春が来て雪がとけるように、少しでも早くきれいになくなることを心から願っています。

🍩「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」🍩

## 3月の予定

休館日	8日(火)
定休日	毎土・日・月曜日



「ひな祭りシフォンケーキ」・・・300円

桃の花・雪・よもぎのひし餅カラーのシフォンケーキです。いちご・プレーン・抹茶の3つの味をお楽しみください。

## 今月のお気に入り・・・「うららかな春の陽気が待ち遠しい絵本」

～「ランドセルがやってきた」「だって春だもん」「のはらのひなまつり」「はるになったら」「ももこのひなまつり」などなど～



今や海外ではおしゃれアイテムとして人気の日本のランドセル。明治20年、大正天皇の学習院ご入学祝いに、伊藤博文が箱型の通学カバンを献上したのが、ランドセルの始まりだとされているそうです。

「ランドセルがやってきた」は、一生に一度の小学校入学を前にした、ワクワクドキドキが伝わってくる絵本です。私たちの時代は赤か黒のみでしたが、都会から引っ越してきた姉弟が、ピンクと水色で、「やっぱり都会ってすごいなあ。」と子ども心に思いました。(笑)「だって春だもん」は、写真絵本です。春の気配・息づかいを感じられる素敵な本です。この本のように、子どもたちに自分の目で春を見つけてほしいなあと思います。



## 今月の本棚・・・「村上康成の世界」

～「ピンクとスノーじいさん」「石のきもち」「そらはさくらいろ」「だっこして」「はるのやまはざわざわ」「星空キャンプ」など～



「子どものうちは、しっかり遊んで五感を磨こう。」と言われる村上康成の特集です。「五感が磨かれると、同じ絵本を読んでも感じるものが変わってくる。たくさん遊べばかっこいい生き物になれる。そうすると何でも美味しく食べられるし、いろんなことが楽しくなる。全身を使うって、すごく嬉しいことなんだよ。」と。色も形も“粹”にこだわると言われる村上さん、読んだ後も、ずっと絵が心に残るのは、そういうところなのかもしれません。村上ワールド、ぜひお楽しみください。



## ほっとフレイク

ヒストリアのアイドルKちゃんが、春から幼稚園に通うことになり、とうとうヒストリアを卒業することになりました。思えば生後5カ月の4月から受付デビューしたKちゃん。ヒストリアに通ったのは丸3年です。学生スタッフくんたちより長い！！ベビーベットがベビーサークルに進化し、その中で成長してきたKちゃん。自我が芽生えてわがママが出たり一生懸命我慢したり、家庭の中では味わえない経験や思いをたくさんしてきたと思います。

そしてもう1人、とっても頑張ったのは・・・、お母さんのKさんです。わが子と一緒に仕事ができるのは確かに幸せなことではありますが、これほど周りに気を遣う状況はないと思います。思う通りにならないのは、KちゃんもKさんも同じです。お互いにストレスを感じることも多々あったのではないのでしょうか。どんなに心痛があっただろうかと考えると、胸がいっぱいになり、Kさんの頑張りに頭が下がります。

春から新しい生活が始まります。Kちゃんは、初めての集団生活。Kさんは、受付からカフェへのシフトチェンジ。慣れないことに戸惑うこともたくさんあると思いますが、これまで培ってきた糧が活かされて、2人にとって、ますます大切な時間になることを願っています。(^^)／

